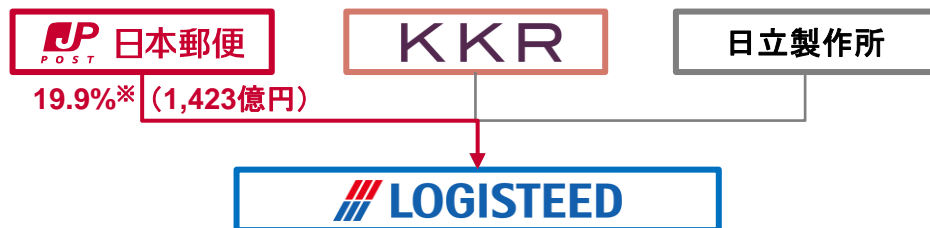


日本郵便によるロジスティードHD株式取得及び資本業務提携

- ロジスティードHDの株式を19.9%取得し、同社及び同社中核子会社との資本業務提携契約を締結
- 日本郵便は国内物流(宅配・トラック輸送とコントラクトロジ事業)・国際物流の全てを一体で事業運営出来る総合物流企業を目指す

案件ストラクチャー

<本取引後>



- ・ ロジスティードHDの株式を19.9%※取得
(持分法が適用される関連会社には該当しない)

※ 経済持分ベース。出資当初の議決権所有割合は14.9%であり、残り5%分は将来的に普通株式に転換可能。なお、当該数値は発行済A種ストックオプションによる希薄化考慮前。

本件の戦略的意義

日本郵便は一气通貫での物流サプライチェーン網(総合物流)の確立へ



ステークホルダーへの影響

LOGISTEED

相互補完関係

JP 日本郵便

- ・ APAC No.1の3PL実績
- ・ 国内外の強固な顧客基盤
- ・ グローバルな物流拠点網
- ・ 業界トップのオペレーション・エクセレンス

- ・ 国内3強の一角のラストワンマイル
- ・ 豊富な資金力と物流拠点
- ・ Tollの保有する非日系顧客基盤
- ・ APAC物流拠点網



顧客

- ・ 日系企業の海外進出促進へ寄与
- ・ 顧客提供価値を引き上げ、利便性向上に貢献



業界

- ・ 日本郵便は日本を代表する総合物流企業を目指し、物流業界の構造改革をリード



社会

- ・ 効率的かつ持続的な物流ネットワークの構築は、政府が進める施策とも合致

想定されるシナジー

事業シナジー



- ・ ラストワンマイル、国内物流、国際物流の各領域において、顧客基盤の相互補完等のシナジーを実現

人材シナジー



- ・ 国内外での人材交流を通じ、お互いの技術・ノウハウを共有し、サービスを高付加価値化
- ・ 他社の研修や業務機会などの既存リソースを活用し、人材育成を推進